学校番号	3025

令和 8 年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	(学)GET	3	2	Oxford Discover Futures 2

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

GET は泉北高校独自の科目で、英語の 4 技能を総合的に伸ばす活動を授業で行います。ネイティブの先生とオールイングリッシュの授業を通して、聴く力、話す力を鍛えます。教科書の内容から幅広い分野の知識を広め、発表や即興のやりとりが毎時間あります。また、2 学年で行うスピーチコンテストに向けて、正しい論文の書き方を学びます。本授業において、担当者は英語を使って異文化や世界の検知、グローバルな問題などを考えるための知識を共有するという立場であり、学校教育に存在しない「未来」という科目を担当するという意識で取り組みます。主体的に参加し、自己表現する努力を怠らず、何よりたくさん考える機会を自ら作ってください。英語で物事を考えることができれば、世界市民の仲間入りです。Global English Training は世界で活躍するための、皆さんの未来を創る科目です。

2 学習の到達目標(「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標)

【第 2 学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・日常的な話題や社会情勢などをシンプルな表現であれば理解することができる。 ・日常的に必要なことがらについて、内容を聞き取ることができる。 ・簡易な専門用語等を含んでいても、明確に話されれば、世界に関する基本的な会話や説明を理解することができる。	・異文化を理解するための簡単な英語の中の語句や社会情勢について言及された文章を表や挿絵などを用いて理解することができる。 ・世界の事柄について簡単な英語で書かれたごく短い説明を読み、挿絵や写真を参考にしながら概要を理解することができる。	・ネイティブ話者の話す 100 語程度の内容を理解でき、また、できない場合には聞き返したり意味を確認したりすることができる。 ・相手のサポート(ゆっくり話したり、繰り返したり、簡単な語句に言い換えるなど)があれば、基本的な異文化やグローバルなトピックについて、一定の専門用語を用いて質疑応答をすることができる。	・自らの言葉で自国の文化について話すことができる。 ・簡易な表現であれば、他国について調べたことを即興で発表できる。 ・世界的な事象に関する基本的なトピックや出来事について発表し、その際に出る質疑応答に対しても的確に回答できる。	・自分のことや異文化や世界の問題などについて、課題の提示とその解決策について書くことができる。 ・Discourse Marker を用いて、エッセイや論説文を書くことができ、世界に発信できる内容の意見書などについても書くことができる。

3 学習の観点及びその趣旨

観点	a 知識･技能	b 思考･判断･表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	･外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	･コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	･外国語の背景にある文化に対する理解及び世界に存在する諸問題についての見識を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
I	UNIT I What is identity? UNIT2 How can we learn from the past? Project Significant events from the past	聞くこと	a: 本課で学習する文法や新語の意味の理解を基に，英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。 b:. クラスメートや教員、異文化の人々の自我や個性について英語での発表を理解することができる。 c: クラスメートの発表をよく聞き、フィードバックシートを書くことができる。自らの発表について自己評価と客観評価について分析することができる。	定期考査 （リスニング） ピア･リフレクション
		読むこと	a: 本課で学習する文法や新語の意味の理解を基に，英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 単元目標の活動をおこなうために、態度や学習方法についての記述を理解し、文学表現も読解できる。 c:世界で起きた大きな出来事について、専門用語も含めた文章を理解できる。	定期考査 （リーディング）
		話すこと (やり取り)	a:態度や学習方法についての内容を整理し，本課で学習した新語などを用いて話す技能を身に付けている。 b:自分について、相手について相互に理解でき、世界が変わった大きな過去のイベントについて英語で発表することができる。 c: クラスメートの発表に対してフィードバックシートを書くことができる。自らの発表について自己評価と客観評価について分析することができる。	パフォーマンステスト
		書くこと	a: 学習した情報を整理し、本課で学習した新語などを用いて書く技能を身に付けている。 b: 自分について、世界が変わった大きな過去のイベントについて英語での発表原稿を書くことができる。他の生徒の発表に対し、英語で質問を考えることができる。 c: クラスメートの発表に対してフィードバックシートを書くことができる。自らの発表について自己評価と客観評価について分析することができる。	定期考査 （ライティング） 授業内 Writing
	中間考査			
	UNIT3 How do we communicate? UNIT4 How do we use pictures? Project Non-verbal communication	聞くこと	a: 本課で学習する文法や新語の意味の理解を基に，英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。 b:クラスメートの様々なタイプのコミュニケーションや視覚的なアプローチをテーマにした英語での発表を理解することができる。 c: クラスメートの発表をよく聞き、フィードバックシートを書くことができる。自らの発表について自己評価と客観評価について分析することができる。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 本課で学習する文法や新語の意味の理解を基に，英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 単元目標の活動をおこなうために、様々なタイプのコミュニケーションや、視覚的なアプローチをテーマにした記述を理解し、文学表現も読解できる。 c: コミュニケーションの種類や効果、視覚表現に関する専門用語について理解を深めることができる。	定期考査 （リーディング）
		話すこと (発表)	a: 科学技術の発展や容姿など、単元で学習した内容を整理し，本課で学習した新語などを用いて話す技能を身に付けている。	スピーキングテスト

			b: 様々なタイプのコミュニケーションや、視覚的なアプローチをテーマにした英語での発表をすることができる。 c: クラスメートの発表に対してフィードバックシートを書くことができる。自らの発表について自己評価と客観評価について分析することができる。	
		書くこと	a: 学習した情報を整理し、本課で学習した新語などを用いて書く技能を身に付けている. b: クラスメートの様々なタイプのコミュニケーションや、視覚的なアプローチをテーマにした英語での発表原稿を書くことができる。他の生徒の発表に対し、英語で質問を考えることができる。 c: クラスメートの発表に対してフィードバックシートを書くことができる。自らの発表について自己評価と客観評価について分析することができる。	定期考査 （ライティング） 授業内 Writing
	期末考査			
2	UNIT5 Why do people travel? UNIT6 What's the best way to learn? Project Making Itinerary	聞くこと	a: 本課で学習する文法や新語の意味の理解を基に，英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。 b:クラスメートの異文化体験や学習体験をテーマにした英語での発表を理解することができる。 c: クラスメートの発表をよく聞き、フィードバックシートを書くことができる。自らの発表について自己評価と客観評価について分析することができる。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 本課で学習する文法や新語の意味の理解を基に，英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 単元目標の活動をおこなうために，異文化体験や学習体験をテーマにした記述を理解し、文学表現も読解できる。 c:の小説について語彙を率先して調べることができる。	定期考査 （リーディング）
		話すこと (発表)	a: 職業観や健康など、単元で学習した内容を整理し，本課で学習した新語などを用いて話す技能を身に付けている。 b: 異文化体験や学習体験をテーマにした英語での発表をすることができる。 c: クラスメートの発表に対してフィードバックシートを書くことができる。自らの発表について自己評価と客観評価について分析することができる。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 学習した情報を整理し，本課で学習した新語などを用いて書く技能を身に付けている。 b: クラスメートの異文化体験や学習体験をテーマにした英語での発表原稿を書くことができる。他の生徒の発表に対し、英語で質問を考えることができる。 c: クラスメートの発表に対してフィードバックシートを書くことができる。自らの発表について自己評価と客観評価について分析することができる。	定期考査 （ライティング） 授業内 Writing
	中間考査			
	UNIT7 How does technology affect us? UNIT8 How can we make the world? Project Debate on social media	聞くこと	a: 本課で学習する文法や新語の意味の理解を基に，英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。 b:クラスメートの科学技術や世界平和についてのテーマにした英語での発表を理解することができる。 c: クラスメートの発表をよく聞き、フィードバックシートを書くことができる。自らの発表について自己評価と客観評価について分析することができる。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 本課で学習する文法や新語の意味の理解を基に，英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 単元目標の活動をおこなうために，科学技術や世界平和についてのテーマにした記述を理解し、文学表現も読解できる。 c: ジェーン・オースティンの小説について語彙を率先して調べることができる。	定期考査 （リーディング）
		話すこと	a: 科学技術や世界平和について、単元で学習した内容を整理し，本課で学習した新語などを用いて話す技能を身に付けている。 b: 科学技術や世界平和をテーマにした英語での発表をすることができる。 c: クラスメートの発表に対してフィードバックシートを書くことができる。自らの発表について自己評価と客観評価について分析することができる。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 学習した情報を整理し、本課で学習した新語などを用いて書く技能を身に付けている。 b: クラスメートの科学技術や世界平和をテーマにした英語での発表原稿を書くことができる。他の生徒の発表に対し、英語で質問を考えることができる。 c: クラスメートの発表に対してフィードバックシートを書くことができる。自らの発表について自己評価と客観評価について分析することができる。	定期考査 （ライティング） 授業内 Writing

	期末考査			
3	UNIT9 Why do we have goals? UNIT10 How do we use our planet?	聞くこと	a: 本課で学習する文法や新語の意味の理解を基に，英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。 b:クラスメートの将来の目標設定や、地球規模で物事を考える SDGsの概念などをテーマにした英語での発表を理解することができる。 c: クラスメートの発表をよく聞き、フィードバックシートを書くことができる。自らの発表について自己評価と客観評価について分析することができる。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 本課で学習する文法や新語の意味の理解を基に，英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 単元目標の活動をおこなうために、将来の目標設定や、地球規模で物事を考える SDGsの概念などをテーマにした記述を理解し、文学表現も読解できる。 c: アーサー・コナン・ドイルの小説について語彙を率先して調べることができる。	定期考査 （リーディング）
		話すこと	a: 将来の目標設定や、地球規模で物事を考える SDGsの概念などをテーマなど、単元で学習した内容を整理し，本課で学習した新語などを用いて話す技能を身に付けている。 b: 将来の目標設定や、地球規模で物事を考える SDGsの概念などをテーマにした英語での発表をすることができる。 c: クラスメートの発表に対してフィードバックシートを書くことができる。自らの発表について自己評価と客観評価について分析することができる。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 学習した情報を整理し，本課で学習した新語などを用いて書く技能を身に付けている。 b: クラスメートの将来の目標設定や、地球規模で物事を考える SDGsの概念などをテーマにした英語での発表原稿を書くことができる。他の生徒の発表に対し、英語で質問を考えることができる。 c: クラスメートの発表に対してフィードバックシートを書くことができる。自らの発表について自己評価と客観評価について分析することができる。	定期考査 （ライティング） 授業内 Writing
	学年末考査			

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度